

■更生後の活動

労働党と絶縁するや民憲党は直ちに各支部組織準備會に指令を發すると共に各地に茶話會研究會等を開きて民憲党の新運動方針を計議研究すると共に支部組織を速に完成する爲黨員は熱心に左翼團體の逆宣傳の中に勇躍に活動し大家の信頼を得るに至った。

■社会民主党、日本労働農党、其他に對する対策

十一月廿六日召集の拡大中央委員會に於て、日本労働農党及び社会民主党、八幡に創立する可き所謂製鉄所共同研究會、官労働同志會との提携に依つて成る地方鼓党へ製鉄所従業員よりなる以て組織するに對策を次の如く決定した。

▲社会民主党、日本労働農党に對しては未だ創立するに至らざるに付き党として之に對する態度は保留とするも、根本的に於て思想系統を異にする社会民主党に對しては合同若くは提携するが如き事はせず、日本労働農党は思想系統を同じうするが如くあるも其の本質に於て我等と異にする故今の所合同等はせず、然し我等と同じうする現実の問題に對しては無産政党内にある以上、左右何れの政党とも提携して其の實現を圖る事に中心を置いた。